

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：2/24～2/28

・ 2/24(月)

イランの国政選挙などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

・ 2/25(火)

コロナウィルス、検察人事、エジプトのムバラク大統領死去などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。

・ 2/26(水)

国会と検察人事、アメリカ大統領選挙などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。また、国会と検察人事については検証者の所感を記しました。

・ 2/27(木)

首相による一斉休校要請、検察官の定年延長などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、首相による一斉休校要請については検証者の所感を記しました。

・ 2/28(金)

一斉休校から一転で揺らぐ政府方針、衆院で予算案可決、秋葉総理補佐官が地元で立食形式のパーティー、安倍首相と楊潔篪氏が会談などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、衆院で予算案可決については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年2月24日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：イランの国政選挙		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナウィルス ・ 「パラサイト半地下の家族」の監督が語る ・ 特殊詐欺グループの9人を逮捕 ・ トヨタ自動車は中国の全4工場生産再開 ・ イランの国政選挙 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イランの国政選挙：結論→特に問題なし <p>ナレーションによって「イランの国会議員選挙は反米の保守強硬派が7割以上の議席を獲得して圧勝しました。各合意をまとめ、国際協調路線をまとめてきたロウハニ政権側は惨敗し、アメリカとの対立はさらに先鋭化する可能性も出てきました。」とのことが伝えられた、このトピックに当てられた時間は21秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。</p>		
<p>最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨</p> <p style="padding-left: 20px;">特になし</p>		
<p>検証者所感</p> <p style="padding-left: 20px;">特になし</p>		

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年2月25日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 上昌広（医療ガバナンス研究所理事長）		
検証テーマ：国会（コロナウィルス）、検察人事、エジプトのムバラク大統領死去		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナウィルス ・ 国会（コロナウィルス） ・ 検察人事 ・ 感染拡大と株価 ・ 北海道の全小中公立校が休校を検討 ・ 野田虐待死事件の裁判 ・ 気象庁の夏の気温見通し発表 ・ エジプトのムバラク大統領死去 ・ スポーツ報道 ・ IOC が東京オリンピックの開催判断は5月下旬との見方 ・ 北海道の全小中公立校の休校検討 ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国会（コロナウィルス）：結論→特に問題なし <p>コロナウィルスを巡って国会質疑で以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「今日の予算委員会でも検査件数の少なさが指摘されました。」</p> <p>"山井和則（「立国社」会派衆院議員）「今日まで、累計で何件PCR検査が日本ではされたんですか。」</p> <p>委員長「加藤厚生労働大臣。」</p> <p>加藤勝信（厚労相）「すみませんオールジャパンの数字は持っていませんけれども。」</p> <p>山井和則「この一週間一日ごとに何件、PCR検査したんですか。」</p> <p>加藤勝信「2月18日でよろしいですかね、2月18日が86、2月19日が71。」"</p> <p>ナレ「加藤厚労大臣は一部の地方衛生研究所で行った検査などで数が含まれていないものもあると釈明しましたが。」</p> <p>"山井和則「驚きの数字ですよ、これ、加藤大臣18日の日に3000数百の検査キャパシティがあると、検査、3000数百の検査ができるというふうにおっしゃったので、私もてっきりこれからは一日3000件くらいPCR検査されるんだろうなと思っていたんですけれども、一日に100件も検査していないってこれ、ありえますか、こんな話、トータル何件、それぞれの日にやったのかお答えください。」</p> <p>委員長「加藤厚生労働大臣」</p> <p>加藤勝信「ですから、それはそれぞれの知恵意見の方から数字を上げていただかないとわからないものですから全部から即日上がってきているわけではないというのが今の状況であります。」"</p>		

"ナレ「全体の検査件数については把握しきれていない、という答弁、これに対し、東京都の担当者は。」
東京都の担当者「東京都が行った PCR 検査の実施検査の件数はこれまでに 375 件、全て国に伝えている。国が出している実施件数はずいぶん少ない印象だが集計方法が違うのか、報告したのが含まれていないのかわからない。」

ナレ「これまでに 12 人の感染者が出ている、和歌山県も、23 日までに 670 人の検査を実施、東京都と同じように全て国に報告していると言います。」 "

このトピックに当てられた時間は 142 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 検察人事：結論→特に問題なし

小川キャスターの「検察人事をめぐる問題で新たな文書が見つかりました。」とのコメント、山本恵里伽「40 年前に作られた文書、そこに記された内容はまた、政府の主張とは食い違うものでした。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

ナレ「検察ナンバー2 の黒川検事長の定年を異例の閣議決定で延長した問題。」

安倍総理「検察官も一般職の国家公務員であるため、検察官の勤務延長については国家公務員法の規定が適用されると解釈することとしたことです。」

ナレ「検察官の定年については検察庁法で 63 歳と定められています、しかし政府は今回、定年延長を認めた国家公務員法の規定が適用できると主張、検察官にはその規定は適用できないはずだとの指摘に対し、こう反論していました。」

森まさ子（法相）「これまで勤務延長制度が検察官にも適用されるかどうか、正面から議論されたことはなかった、ですから私達は今般しっかりと明確な解釈を出した。」

"ナレ「これまで、検察官の定年延長については議論や明確な解釈はなかった、という主張、しかし問題となっている国家公務員法に定年制度を導入する改正を行った当時、政府が明確な解釈をしていたことが国立公文書図書館の文書から明らかになりました。これは定年延長をめぐる国会審議で想定される質問とそれに対する回答をまとめた文書、検察官の定年についてこう記されています。」

文書「問 4 7 検察官については全く今回の定年制度から外したのか。答え、定年、勤務の延長および再任用の制度の適用は除外されることとなる。」 "

ナレ「法律を作った当時の政府は検察官には定年延長の制度が適用されない、と明確に解釈していたことがわかります、そもそも、この改正では国家公務員のどのような職種を特別に定年延長できると想定していたのでしょうか。宮内庁の学資、刑務所の医師など特殊な職種が記され、検察官の文字はありません。」

"後藤祐一（国民民主党衆院議員）「当時の立法者の意思であって、政府統一見解だと理解してよろしいですか。」

近藤正春（内閣法制局長官）「当時、政府内ではそういうふうに解釈されてきたそういうふうに理解しております。」 "

ナレ「内閣法制局はきょう、検察官は定年延長しないというこの文書について、当時の政府の統一見解だったことを認めました。法律の解釈や過去の政府見解との整合性が問われ続け、違法性も指摘されている黒川検事長の定年延長問題、森法務大臣からは先週、こんな発言もありました。」

森まさ子「当時のですね、いろいろなまゝ議事録や様々なものも検討したわけでご次亜ますが、必ずしもダイレ

クトに記載してあるものがございません。」

ナレ「今回、明確な解釈を記した公文書が見つかったことでさらに釈明に追われます。」

"後藤祐一「この想定問答はダイレクトに詳らかな文書じゃないですか、答弁を撤回してもらえないでしょうか。」

森まさ子「答弁の撤回は致しません、想定問答集にはですね勤務延長制度が適用除外というふうに記載されておりますものの、そのように解釈した過程や理由などについては必ずしも詳らかではない。」"

VTRを受けて、以下に朱記したようなやり取りがスタジオで繰り広げられた。

"小川彩佳「答弁を撤回はしないということですがけれども、検察官には定年延長を適用しないと明確に解釈した政府見解の資料が見つかったということになりますからまたこれ政府の主張が崩れたということになりますよね。」

星浩「そうですね、こういう事があるからやっぱり公文書というのは大事なんです、今回、その黒川検事長を強引にね、検事総長に押し込むことをやるので無理筋がどんどん出てきてボロが出たということなんです、本当に黒川さんを検事長に、検事総長にしたいのであったらその、検察庁法というのを改正してね、検察庁法でも定年延長をやるんだということ認めればいいんだということですがけれども、それをやったらおそらく大変な批判が出てできない、ということでこういう裏技を使ったということなんです、まあこれも与党内部でもね、今回これはかなり大失態で、もう詰んでいるなという声が出始めてきましたね。」

小川彩佳「与党内部からも、この問題何度も詰んでる詰んでると言われて来たような気がするんですけども、なかなか終わらないんですね。」

星浩「実はね、この問題やっぱりこの政権の根っこの問題なんです、人事権を使って官僚を抑え込むんだというこの政権の得意技のところが出ていますね、だけどやっぱり引っ込ませるわけには行かない、しかしこれはやらなくちゃいけないということでダメージを受け続けるということになると思いますね。」"

このトピックに当てられた時間は 486 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・エジプトのムバラク大統領死去：結論→特に問題なし

ナレーションによって「エジプト国営テレビは 25 日、首都カイロ市内の病院に入院していたムバラク元大統領が死去したと伝えました。91 歳でした。1981 年からおよそ 30 年間に渡り独裁政権を率いたムバラク氏は 2011 年 2 月に中等の民主化運動、アラブの春を抑えきれずに失脚、この歳、デモ隊の殺害に関与したとして終身刑を言い渡されましたがその後無罪となり、釈放されました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

NEWS23 週刊報告 詳細版

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年2月26日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 岡田晴恵（白鷗大学教授、感染症学専門）		
検証テーマ：国会と検察人事、アメリカ大統領選挙		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス ・プロスポーツで無観客試合や延期が相次ぐ ・国会と検察人事 ・野田虐待死事件の裁判 ・アメリカ大統領選挙 ・スポーツ報道 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会と検察人事：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「国会ですが、森法務大臣の答弁がまたも二転三転したんですね。」とのコメント、山本キャスターの「はい、そのようですね、検察官の定年延長問題、政府の法の解釈は言うまでもなく極めて大事なものです。果たしていつ変更されたのか、大臣たちの答弁をよく聞いてみてください。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「今日の国会が最も紛糾したのは。」</p> <p>"森まさ子（法相）「シナリオではなくファクトの積み上げでご議論させていただきたいと思います、」</p> <p>ヤジ「よくいうよ、どこがファクトじゃないんだよ。」"</p> <p>ナレ「検察ナンバー2の黒川検事長の定年を異例の閣議決定で延長した問題、従来の法解釈には検察官には国家公務員法の定年延長規定は適用しないとしていたにもかかわらず、安倍総理が国家公務員法の規定が適用できると解釈の変更を明言、それ意向、政府の答弁が二転三転しているのです。」</p> <p>枝野幸男（立憲民主党代表）「過去に解釈があることをすっかり見落として、勝手にとにかく定年延長させろという話があったからだから延長して、ああなんとか整合性が取れそうだ、これで走ってしまった。」</p> <p>ナレ「森法務大臣が従来の法解釈をいつ知ったのか、今日も過去の答弁との矛盾が浮かび上がりました。」</p> <p>"山尾志桜里（立憲民主党衆院議員）「大臣が、昔は適用外だったということを知ったのはいつですか。」</p> <p>森まさ子「人事院からお考えが示されたとき、1月の下旬でございます。」"</p> <p>ナレ「先週、森大臣が人事院の見解が示された1月の下旬に従来の法解釈を知ったとしています。しかし、法解釈を司る立場にある内閣法制局は。」</p> <p>"玉木雄一郎（国民民主党代表）「法務省から解釈変更の説明を受けたのはいつですか。」</p> <p>近藤正春（内閣法制局長官）「1月の17日から22日の間に法制局としてはそれについての意見を言い終えた。」</p> <p>ナレ「森大臣が従来の解釈をしる前の時点ですでに法務省から意見を求められていたと説明、すると森大臣は。」</p> <p>森まさ子「解釈の変更時期という認識でご答弁を申し上げております、答弁がご質問と食い違っていたことにつ</p>		

いてはお詫びを申し上げますけれども、」

ナレ「1月下旬という答弁は従来の解釈を知った時期ではなく、政府が解釈変更を下敷きと誤認したと釈明、その上で先月16日か17日の時点で従来の法解釈について説明を受けていたと答弁を修正しました。」

玉木雄一郎「その答弁が困難にフラフラして一体何に基づいて我々議論したらいいんですか。まともな国会議論は成り立たない。」

ナレ「立憲民主党の枝野代表も、怒りを顕にしました。」

枝野幸男「検察の中立性に対する信頼性を失わせるという意味でこの人事は不当であります、検察まで権力に付度するものになってしまったのでは優秀な人間が検察官にならなくなります。日本の司法制度の崩壊です。」

ナレ「相次ぐ批判に対し、安倍総理は」

安倍総理「検察庁の業務遂行上の要請に基づき、検察庁を所管する法務大臣から閣議請議により閣議決定されたものである、何ら問題のないものと考えております。」

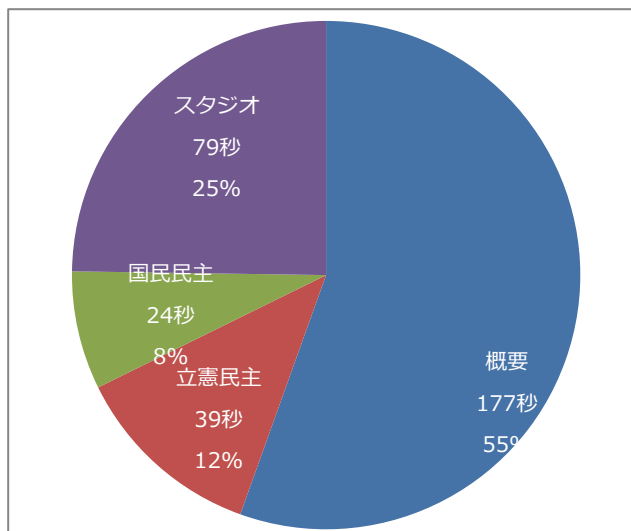
VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「今日も紛糾しましたがけれども、まあその解釈変更の時期とか、解釈の中身とか色々こう複雑なので、問題の本質を見失いそうになるのですが、この本質というのはどこにあるのでしょうか。」

星浩「そうですね、今日はちょっとその本質の話をしようと思うんですが、これは安倍政権がですね霞ヶ関の官僚群を人事権を持って抑え込もうということをやっていることの現れと見たほうがいいと思うんですね。従来、その霞ヶ関では事務次官たちは自分の後任を自分で指名するということだったんですけども、安倍政権になって幹部人事を官邸が決めるんだということになったんですね、で今回のケースで見ますとこういうことですね。

稲田さんのという検事総長が自分の後任にAさんというのを指名しようとしたんですね、ところが官邸はダメだと、指名はダメなんだ、俺達が決めるんだ、ということで黒川さんという人を後任に据えようとしたんですが2月8日の誕生日が来ちゃったということになりまして強引に定年延長をしたという経緯なんですね、この幹部人事を官邸が解釈を変えてまでやっていいのか、しかもその検察という独立性が非常に大事なところでまで手をつ込んでいいのかどうかという問題なので、非常に重い問題でありますから国会でもですね、そういう重い問題だという議論もしてもらいたいですね。」"

このトピックに当てられた時間は319秒で、時間配分は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

アメリカ大統領選挙について以下に朱記したような VTR が伝えられた。

サンダース上院議員「トランプ氏に勝ちたいのなら前例のない草の根運動が必要だ。」

ナレ「アメリカ大統領選挙に向けて野党民主党の指名を争う有力候補が CBS ニュースが主催するテレビ討論に臨みました。現在トップを走るサンダース上院議員ですが、民主社会主義者を自称する急進左派のため、サンダース氏ではトランプ氏に勝てない、と党内に危機感が広がっています。」

ブルームバーグ氏「サンダース氏はトランプ氏に負けるだろう。」

ブディジェッジ氏「大混乱が待ち受けている。」

ナレ「全国の調査でも社会主義者の候補には投票しないとの回答が 53%にそれでも最新の世論調査でサンダース氏は来月 3 日に予備選挙を行うカリフォルニア州などで支持率の平均が一位となっております。」 "

このトピックに当てられた時間は 57 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・国会と検察人事

スタジオで星キャスターは「今日はちょっとその本質の話をしようと思うんですが、これは安倍政権がですね霞ヶ関の官僚群を人事権を持って抑え込もうということをやっていることの現れと見たほうがいいと思うんですね。従来、その霞ヶ関では事務次官たちは自分の後任を自分で指名することだったんですけども、安倍政権になって幹部人事を官邸が決めるんだということになったんですね」とコメントしていたが、そもそも従来の自分の後任を官僚が好き勝手に指名できるという人事慣行の方には問題はなかったのだろうか。

事務次官が後任の次官を自分で指名できるということになれば、官僚は現職の次官や現職次官に影響力を行使できる OB の顔色をうかがいながら、それこそ忖度がはびこるように思えるが、そちらは問題ないのだろうか。

また、官邸で幹部人事を決められるようになって、必ずしも政権に忖度するとは限らず、むしろ政権への対抗馬にすり寄るような一派が出てきてもおかしくないはずで、星キャスターのコメントはどうにも安倍政権・官邸の官僚のコントロールを過大評価しているような印象を受けた。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年2月27日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕		
検証テーマ：首相による一斉休校要請、検察官の定年延長		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首相による一斉休校要請 ・新型肺炎、世界に拡散 ・検察官の定年延長 ・下校中の小学生の列に車が突っ込み、児童4名がケガ ・野田虐待死裁判、被告の妻「できるだけ重い刑を」 ・クルーズ船最後の乗客が下船 ・スポーツ情報 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首相による一斉休校要請→結論：問題なし <p>小川キャスターの「子供たち、先生たち、保護者の皆さんに衝撃が広がっています。安倍総理は全国の小学校、中学校、高校に対して、来週月曜日から臨時の休講措置を取るよう要請しました。新型コロナウイルスの感染をこれ以上拡大させないためということですが、突然の表明でした。混乱は避けられそうにありません。」とのコメントを導入として、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレーター「それは突然の表明でした。安倍総理は午後6時半、全国の小学校、中学校、高校に対し、来週の月曜日からの休講を要請したのです」</p> <p>安倍晋三氏（内閣総理大臣）「政府としては何よりも子供たちの健康安全を第一に考え、多くの子供たちや教員が日常的に長時間集まることによる感染リスクにあらかじめ備える観点から、全国すべての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、来週3月2日から春休みまで臨時休校を行うよう要請します」</p> <p>山本キャスター（※港区新橋で取材）「いま号外が配られました」</p> <p>通行人「全国ね!？」</p> <p>通行人「子供が小学生なので。社会全体の仕組みのことなので、もう少し色々考えてから決断してもらった方がよかった」</p> <p>通行人「統一的にやるのはどうなのか、早急すぎますよね」</p> <p>ナレーター「突然の表明に、東京都の小池知事は『課題はあるが、対応を決めていきたい』としながらも」</p> <p>小池百合子氏（東京都知事）「もっと早く出していただいてもよかったと思います、今回の目的はそれぞれがお家においてもらいたいという主旨だと思いますので、よく親御さんの方からも子供さんに言ってあげていただきたいと」</p> <p>ナレーター「17歳以下の子供がいる夫婦世帯のうち、共働きの世帯はおおよそ6割に上ります。休講の場合、仕事を休めるのか。一生休講に対し、不安の声は尽きません」</p>		

共働きの女性「結局ね、(子ども) 2人で留守番することにならざるを得ないので、困りますね」

女兒「まだ弟も小さいし、自分だけで面倒見れるかわからないから」

女性「働けないことによって、収入が無くなっちゃう人もいると思うので、その点は同じく心配しています」

記者「預けられるところ、ご実家とか？」

女性「(実家も) 遠いのでどうしようかな」

ナレーター「現在小中高等学校で一斉休講を要請すると過去に例を見ない対策、感染症対策の専門家は？」

寺嶋毅氏(東京歯科大市川総合病院医師)「小中高校、子供たちが集団で生活する場ですから、集団感染が起こりやすい場ですし、多くの人が集まる場をできるだけ少なくする、それを(全国)同時に行うことは最大限の効果を狙っていると評価もできる」と

ナレーター「教育現場での感染拡大はどのようにして起こるのでしょうか。これは新型インフルエンザを題材に、教室内での感染拡大をシミュレートした動画です。25人が座る教室の一番後ろに感染者が座っていると設定で、感染者が一回咳をした瞬間、飛沫やウイルスは前に座っている生徒、更に2つ前に座っている生徒まで達していることがわかります。一方で、中国のCDC(疾病対策センター)が公表した10代の致死率は高齢者と比べて低いことが判ります」

寺嶋氏「誰一人陽性患者がいない県で、2週間休みにしてもあまりメリットが無いような気がしますから、これは2週間後の結果を見てみるしかない気がします」

木谷茂樹氏(JNN記者)「午後7時を回ったところです。先ほど政府から出された小中高一斉休講の報せ、県の教育委員会はテレビの報道などで知ったようです」

安食治外氏(島根県教育庁総務課)「安倍総理の要請の主旨がこれから届くかと思えますので、そうした要請の内容等、情報収集をして対応を検討していくと」

ナレーター「急遽要請された一斉休講に、都立高校の現役教師は」

女性都立高校教員「学年末考査が来週から始まるのですが、生徒の成績処理をどういうふうにすればいいのかということですね。急に試験が減って、公平な成績処理が果たしてできるのかという疑問が残りますね。春休みの宿題というのは、これから買う教材を充てることが多いのですが、まだ新しい教材もまだ販売されていないので、どういうものを教材として扱えばいいのか。正直言うと1か月生徒を放置してしまうことにより、1か月後生徒がどういうふうになっているか心配です」

ナレーター「また千葉市長はTwitterで、『衝撃の報道。全国一斉春休みまで休校…いくらなんでも…。医療関係者など社会を支えている職種の親はどうすることか。社会が崩壊せざるを得ません』。文科省幹部は『まだ感染者が出ていない自治体もあるわけで、そういった自治体の理解が得られるとは思えない』。シングルマザーを支援している団体は親の収入に影響が出る場合、なんらかの支援が必要だと指摘します。」

赤石千衣子氏(しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長)「(シングルマザーで)非正規の方は半分減収になるのか、一人で置いておかれて事故があっても、今度はお母さんの責任だと言われちゃうのかなと思うと、ものすごく追い詰められてしまう気がして、とても心配です。東日本大震災の時には、休業補償の延長など色々あったんですね、そういう手立てと一緒に発信してくれたらよかったなあって」

ナレーター「こうした不安の声に安倍総理は」

安倍氏「こうした措置に伴って生じる様々な課題に対しては、政府として責任をもって対応してまいります」

ナレーター「一方、国内の感染者の数は今日も新たに 24 人増え 186 人に。北海道では新たに 15 人の感染も判明しましたが、ここには 10 歳未満の子どもも 2 人含まれています」

杉山英里氏 (JNN 記者)「千歳市の小学校です。今日から休校とあって児童の姿はなく閑散としています」

ナレーター「児童などへの感染が相次いでいる北海道では、全国に先駆けてすべての小中学校などの休校を決定。およそ 1600 校が今日から順次休校となっています。帯広市では子供を持つ看護師が出勤できず、予約外の外来など明日から休止することになりました。出勤できない看護師は全体の 2 割、170 人に達するといいます。札幌市内で 12 歳までの子どもの一時保育を行っている施設には問い合わせの電話が相次いでいました」

北川仁美氏 (なるなるの木理事長)『『小学生の預かり、昼間出来ますか?』という問い合わせやシッターの依頼の問い合わせ、今日は相次いでありました」

ナレーター「また千葉県市川市でも公立の幼稚園や小学校などがすべて臨時休校に。感染者が通っていたスポーツクラブに教職員 4 人も通っていたことが判ったためです。」

村越祐民氏 (千葉県市川市長)「子供たちの健康、命を第一に考えまして、苦渋の決断をしたわけであります」

ナレーター「更に大阪府もすべての府立学校の休校を発表。府内にある公立の小中学校にも休校の措置を求めています。すべては子供たちを感染から守るためですが、保護者の思いは複雑です」

女性 A「命の方が大事なので致し方ないかと思えます。」

記者「二週間ってどうですか?」

女性 A「長い。」

女性 B「私は自営で仕事しているので、すごく困るなって。」

記者「もし実際に保育園の方も休園になった場合は、どういうふうに対処されるつもりかありますか?」

女性 B「やむを得ず、職場に子供を連れていくしかないかなと思っているのですが、やはりそうすると仕事には支障が出ますよね」

女性 C「休みがその分ずっと取れるのか。主人と相談してやりくりしないとさすがに 1 年生で一人にはできないので」

ナレーター「各地で臨時休校が始まる中、別の方法を選んだ学校もあります」

上木原孝伸氏 (N 高等学校副校長)「こちらがいつも勉強しているスペースになりますね。」

ナレーター「都内にあるこちらの高校、普段はこの教室に 100 人以上の生徒がいると言いますが、この日はどこにも姿がありません。では生徒たちはどこかという」と

記者「ここで生徒さんの様子も見られると」

女性教員「そうですね」

ナレーター「生徒たちがいたのはパソコンの画面の中。インターネットを通じて自宅にいる生徒に授業をしていました」

女性教員「この人がメインで喋っている先生ですね。」

ナレーター「実際の英語の授業を見てみると」

男性教員「まずは先生に続いて、みんなもカメラの向こうで発音をしてみてください」

ナレーター「生徒たちはどう感じているのでしょうか」

記者「自宅とかでオンラインで授業を受けるということで、ほっとしているとかありますか?」

市川佳吾氏 (N 高等学校 2 年生の生徒) 「安心という部分はあるものの、それでも友達と遊びたいときもあるの
で、安心もあるけど不満もあるみたいな」

ナレーター 「しかしこうした対応ができるのはごく一部です」

女兒 「学習が身に付かなくて困ります。」

女性 「仕事に出ちゃうので、家にいる場合は万が一何があったとき、近所で事件が起こった時とか、その時が一番心配ですね」

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返し広げられた。

小川キャスター 「様々な混乱が広がっているようですが、突然の全国の学校の休校という要請でした。この総理の判断の背景には何があったのでしょうか。」

星キャスター 「北海道でも大阪でも市川市でも (休校の動きが) 広がっているというので、これは後れを取ってはいけないと、急に休校を決めたようですが、色々な準備作業が追いついていませんよね。企業はどうするのか、共働きの親はどうするのか、ひとり親はどうするのかということがあって、なかなか手当はついていないということですし、なにより国民に負担を求めることですから本来は総理がきちんと記者会見をし、こういう理由でこういう決断をしました、そして見通しはこうなると丁寧に説明をしてほしいものですね」

小川キャスター 「大胆な決断ですからね。裏付け、データ、エビデンスは何なのか示してもらいたいところですね。さてここからはクルーズ船ダイヤモンドプリンセスの感染者の治療にあたっている川崎市立川崎病院の坂本医師にお話を伺っていきます。坂本さん、よろしくお願ひ致します」

坂本光男氏 (川崎市立川崎病院医師) 「こんばんは。よろしくお願ひ致します。」

小川キャスター 「よろしくお願ひ致します。まず先生にお伺ひしたのは、今晚になって急に安倍総理が全国の学校の休校の措置を要請しました。これについては先生はどうお考えになりますか」

坂本氏 「急にかなり思い切った対策を出してきたなあと思います。ただ小さいお子さんが休まれますと、親も一緒にいなければならないと、どうしても職場を休まざるを得ない状況になります。やはり病院の立場からすると、看護婦さんの確保とか、影響が大きくなりますので、その辺の配慮もいただきたいと思います」

小川キャスター 「そうですね。かえって医療体制を圧迫してしまうことにもなりかねないですし、共働き世帯が 6 割を超えるとされている今ですからね。」

このトピックに当てられた時間は 892 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 検察官の定年延長→結論：問題なし

小川キャスターの「検察 No.2 の検事長の定年延長をめぐる国会答弁が二転三転している森法務大臣に野党側は不信任決議案を提出しました」とのコメントを導入として、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

今井雅人氏 (衆院議員、「立国社」会派) 「無茶苦茶ですよ。嘘に嘘を重ねるからこうなるんですよ。」

ナレーター 「検察 No.2 の黒川検事長の定年延長を巡り、過去の答弁との矛盾を連日追及される森法務大臣。」

今井氏 「(検察官には) 勤務延長にも適用が無かったことを知ったのは 1 月 24 日ですと自分で仰っています。でも昨日は 1 月 16 日だと言ひ出しました。この答弁はどう説明しますか」

森雅子氏 (法務大臣) 「食い違っていることについてはお詫び申し上げますが、まったく矛盾しておりません」

今井氏 「そんな恣意的な人事をやるために、こんな屁理屈ばかり言うのならもう法務大臣辞めた方がいい」

ナレーター「主な野党は『三権分立を踏みにじる暴挙』だとして、森法務大臣の不信任決議案を提出。これに対して与党側は」

森山裕氏（自民党国対委員長）「法務大臣として責任を果たしておられる」

ナレーター「与党などの反対多数で否決されました。一方この人にも解任決議案が」

辻元清美氏（立憲民主党幹事長代行）「委員長ね、私も真剣にやってるのよ。『桜を見る会』になったら異常な運営でしょ」

ナレーター「委員会運営が与党寄りとこれまでから野党の批判を受けていた棚橋予算委員長」

ナレーター「『意味のない質問だよ』という）総理のこのヤジの時も」

本多平直氏（衆院議員、立憲民主党）「総理の顔を伺い、問題解決の妨害すらしめた棚橋委員長の解任は当然であります」

堀内詔子氏（衆院議員、自民党）「棚橋委員長は公平中立かつ誠実なご判断で、解任に値するところは微塵もないことは誰の目にも明らかであります」

ナレーター「こちらも与党などの反対多数で否決されました。新年度予算案は明日衆議院を通過する見通しです」

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

小川キャスター「棚橋委員長、そして森法務大臣の不信任案が否決されましたが、森法務大臣の答弁を巡っては二転三転して度々紛糾しましたね」

星キャスター「法務省の行政文書管理規則を見てみたのですが、ここにこういうことが書いてあるのですね。『意思決定に至る過程（中略）検証することができるよう（中略）軽微なものである場合を除き文書を作成しなければならない』。文書主義の原則がはっきり書いてあるわけです。森法務大臣は今回の解釈変更について口頭で決裁したと言いき、文書を作成していないと言っていますが、明らかに軽微なものではなく非常に重大なものであるにも関わらず文書を作成しなかったの、明らかに管理規則違反でありますし、公文書管理法の精神を踏みにじるものなのですね。やはり法務大臣がこの規則違反をしたという事実は非常に重いと思いますね。果たして法務大臣一人の判断なのか、安倍総理や菅官房長官との連携があるのか、参議院で更に追及してほしいと思いますね」

このトピックに当てられた時間は 237 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

なお、本トピックの国会質疑の VTR にて取り上げられた各会派の質問時間は下記の通りであった。

- ・「立国社」会派（今井雅人衆院議員、本多平直衆院議員、辻元清美衆院議員）→67 秒
- ・自民党（堀内詔子衆院議員）→13 秒

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

- ・首相による一斉休校要請
小中学校の一斉休校に対する子どもを抱える保護者の反応として、延べ7名の保護者の声が紹介されていたが、いずれも女性つまり母親であり、父親の声が取り上げられていないことが気になった。
今回のような事態が発生した場合に、共働き世帯において『誰が』自宅等で子どもの面倒を見るかは、本来的

NEWS23 週刊報告 詳細版

には各家庭の事情に委ねられるものであると考えるが、この報道のように母親の声ばかりが取り上げられることにより、「母親が仕事を休み、子どもの面倒を見る」ことがあたかも当然かのような印象を視聴者に与えることに繋がりがねず、今般の夫婦間での家事育児の分担を進める流れに逆行しているような印象を抱いた。

また、新型肺炎の流行に伴い病院等の医療現場の混乱が予測されるが、医療現場を支える各専門職のうち、看護師や薬剤師は女性の割合が高く(とりわけ前者)、一斉休校に伴って子育て中の女性が休暇を取得するようになれば、人手不足でサービスの提供に制限が生じる可能性もありうる。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年2月28日
<p>出演者：小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 上昌広（医療ガバナンス研究所理事長）</p>		
<p>検証テーマ：一斉休校から一転で揺らぐ政府方針、衆院で予算案可決、 秋葉総理補佐官が地元で立食形式のパーティー、安倍首相と楊潔篪氏が会談</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道知事が緊急事態宣言 ・クルーズ船でイギリス人男性が死亡 ・一斉休校から一転で揺らぐ政府方針 ・医療現場の不安 ・衆院で予算案可決 ・新型コロナウイルスがアメリカでも経路不明の感染拡大 ・韓国でマスク輸出規制 ・ディズニーランドが長期休園へ ・秋葉総理補佐官が地元で立食パーティー ・心愛さん虐待裁判で児相職員が証言 ・安倍首相と楊潔篪氏が会談 ・スポーツ報道 ・世界的な株安 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉休校から一転で揺らぐ政府方針：結論→特に問題なし 一斉休校について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p>安倍総理「来週3月2日から春休みまで臨時休業を行うよう要請します。」</p> <p>ナレ「昨日、突如、安倍総理が口にした全国の学校の一斉休校、しかし今日は一転、」</p> <p>萩生田光一（文科相）「臨時休業を実施する機関や形態については地域や学校の実情を踏まえて、設置者において様々な工夫があって良いと考えております。」</p> <p>"ナレ「揺れ動く政府の方針、子供は。仕事は。混乱が広がっています。」</p> <p>クラス担任（宮城県気仙沼市立松岩小学校）「来週月曜日から皆さんはお休みになりました、ということで、今日6年2組が揃って授業できるのは今日が最後になりました。」</p> <p>ナレ「こちらの小学校では6年生にとって突然今日が最後の小学校生活となりました。」</p> <p>小学6年生「大きくなったら中学校とかもあるかもしれないけど、大きくなったらみんな出会う、また遊びましょう。」</p> <p>小学6年生「今まで準備してきたことが全部、もうできなくなったし、できなくなって悲しいし、」</p> <p>"教頭（厚木市立南毛利小学校）「先生方、持ち帰るものはこのくらいずつ持って帰りましょうとか、学年で統一</p>		

されていれば大丈夫です。」

ナレ「春休みまでの一斉休業を要請する事態に、各地で対応が分かれています。」 "

大野元裕（埼玉県知事）「あまりにも唐突である、県としてはやはりその様々な準備が行われないままに突然行われたということに対しては正直違和感もあります。」

ナレ「埼玉県も子供の受け入れ先のない過程のために学校を開放して教員が対応に当たると発表しました。中学生の感染が確認された金沢市も来月 2 日からの休校は行わない考えを示しています。保護者からも不安の声が。」

"小学一年生・四年生の母親「丸一日ってなるとちょっと心配ですよ。」

小学四年制と年長児の母親「男の子ですので、多分マンションの友達とつるんで、みんなで多分遊びに行っちゃったりするので、そういうので事件に巻き込まれたりしたら怖いじゃないですか。」

ナレ「こうした不満に配慮し、厚労省は保育所や学童保育については原則として開所するよう求めています。」 "

加藤勝信（厚労相）「普段、春休みとか夏休みと同じことが起きているわけですから、一定限度その中で対応していけると思います。」

"ナレ「しかし、その学童保育では。」

職員「また詳しい内容は手紙でお渡ししますので、」

ナレ「親からの問い合わせが相次ぐ事態に、学童側は子どもたちを預かることに疑問を呈します。」

中野雅明（よつばクラブ代表）「これ、学童クラブに逆に集まってしまうと、その感染予防の観点から言えば、ちょっとどうかな、と。」 "

"ナレ「感染拡大に備える医療現場でも休校措置への対応に追われています。こちらの病院では子供を連れてくる職員のために、子供が過ごせるスペースを急遽設けました。」

木村佑之（広島ハートセンター院長）「チームとしての医療なので看護婦三、医療事務、誰がかけてもやっぱり t ちゃんとした最善の医療が提供できなくなるので、誰ひとりかけないようにするというのが大事な、と。」

ナレ「あらゆる現場に困惑が広がる全国一斉休校。この方針はどのように決定したのでしょうか。」 "

"ナレ「萩生田文部科学大臣は最後まで、安倍総理に対し、全国一斉休校には反対したということです、3 日前には、」

萩生田光一（文科相）「臨時休業は法令上、学校の設置者が必要と判断した場合に行うことができるものであり、文部科学省に判断権限はございませんが、」

ナレ「自治体ごとに休校を考えるべき、との立場を示していました。しかし、昨日になって、安倍総理が全国一斉休校要請に踏み切ったのです。」 "

"宮本徹（共産党衆院議員）「なぜ、全国一律に変えたのか、この判断変更の具体的なエビデンスについて伺いたいと思います。」

安倍総理「ここ 1,2 週間が極めて重要という専門家のご指摘を頂いたところでございます。全国一律という判断をさせていただいた。」 "

"ナレ「専門家の指摘を根拠にした安倍総理、ただ、政府の専門家会議のメンバーの 1 人は全国一斉休校の効果を疑問視した上で、」

吉田正樹（専門家会議メンバー、東京慈恵医科大学教授）「専門家会議では特にこの市立全国的に学校を休校するっていう意見は出ていないです。」

ナレ「専門家会議では、全国一斉で休校する意見は出ていなかったとの指摘。」 "

"宮本徹「なぜ、今回の、判断するにあたって専門家会議で然り議論されなかったんですか。」

安倍首相「我々はやはり子どもたちの健康と安全を守ることを最優先にしなければならないところ、政治として判断をさせていただいた。」 "

"ナレ「政府関係者によると今回の全国一斉休校要請は安倍総理とごく近い関係者だけで決められたと言います。この判断には文科省からも。」

文科省幹部「寝耳に水。なぜこのようなスケジュールになったか、理解できない。」

ナレ「広がる批判に安倍総理は。」 "

"安倍総理「この要請は当然のことながら、法的拘束力を有するものではなく、各学校等、あるいは地域においてですね、それは柔軟にご判断をいただきたい、このように考えております。」

ナレ「柔軟に判断してほしい、とトーンを緩めた安倍総理、明日、自ら国民に説明するとして記者会見に臨む予定です。」 "

このトピックに当てられた時間は 442 秒で放送法上は特に問題は見られなかった

- ・衆院で予算案可決：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「過去最大、102 兆円を超える来年度の予算案が衆議院を通過しました。衆議院本会議で可決された来年度予算案は防衛費や社会保障費が過去最大を更新、総額も過去最大も 102 兆 6580 億円となっています。予算案の審議は来週から参院へと移ります。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・秋葉総理補佐官が地元で立食形式のパーティー：結論→特に問題なし

アキバ総理補佐官が地元で立食形式のパーティーについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。秋葉賢也（首相補佐官）「早めに切り上げるために一時間で終わらせたということじゃないですか、十分配慮しているから。」

ナレ「新型コロナの感染拡大で政府が大規模なイベントの自粛を呼びかけた当日に秋葉総理補佐官が地元で立食形式のパーティーを開いていたことがわかりました。東北は感染者が出ていない、などと釈明をしています。」

このトピックに当てられた時間は 24 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・安倍首相と楊潔篪氏が会談：結論→特に問題なし

ナレーションによって「日中両国で新型コロナの感染が拡大する中、安倍総理は来日した中国外交のトップ楊潔篪氏と会談、4月に予定されている習近平国家主席の国賓としての来日に向け引き続き準備を進めることで一致をしました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・衆院で予算案可決

衆院で予算案が可決されたが、今日まで衆議院の議論の取り上げ方を観測してきたが、維新の会の声というのが殆どと言っていいほど取り上げられていなかったのではないだろうか。

京阪神を始めとした都市圏で一定の議席を確保している維新の会の声をほとんど取り上げないというのは、都市部の有権者の声を軽視あるいは無視した報道姿勢だとも取られかねないだろう。